



▲玄関から、居間、台所へと続くオープンスペース。それぞれに仕切れることも出来るが、普段はLDKとして使われている。



## HOUSE WATCHING

気になるあの家に迫りまくる

人生最大の買い物「家」に迫る実例ルポ。  
 広々としたオープンスペースと  
 木の感触たっぷりの家  
 徳島市大松町 北島邸



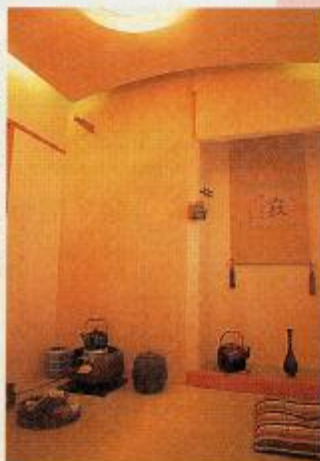
▲2階の寝室。2m×3mという巨大なベッドもご主人の手作り。



▶玄関横のサロン。左に見えるのはご主人の手製のリス小屋。右は薪ストーブで、1階オープンスペースと2階寝室・子供部屋の暖房が揃える。



▲北島さん一家。中庭に面したこのデッキはバーベキューコーナー付き。枕木の廃材を利用したもの。



▶隣接家の隣りに設けられた茶室。



▲台所。欄や自然木を利用したフライパン掛けがお洒落だ。



### 工事費

**3150万円**

延床面積 60.2坪

坪単価 52.3万円

### 北島邸データ

総工費 3150万円（冷暖房設備、システムキッチン、外構・樹木工事別途）

住所 徳島市大松町西奥外

延床面積 60.2坪

敷地面積 126坪（現評価額[推定]

45万円/坪）

家族構成 建主（35歳）、妻（30歳）、父（76歳）、母（72歳）、子供3人（5歳、4歳、2歳）

職業 建主・自営業、妻・専業主婦  
 設計 富田建築設計室（徳島市川内町小松東58-15-301 ☎0886・65・6506）

施工 アズマ建設（徳島市東吉野町1-31-8 ☎0886・55・0056）

まず目に付いたのが、建物を取り囲むがっしりした木製デッキ。

このデッキを通って玄関を入ると、そこから台所まで遮るもののないオープンスペースが広がっている。

「雨が降っても家の中で遊べるよ  
うな、子供中心の家ですね」とご主人。2階の梁からロープを吊したのも、そんな工夫の1つ。よじ登ったり、2本を結び合わせてブランコにしたり……。しかも、友人が子供連れで訪問するので「週に何回かは12〜13人の子供が遊んでいたりするんです」とか。この活動的なオープンスペース(西側)と、同居している両親のための静

的なスペース(東側)を廊下で繋ぐ構造になっている。

この家の特徴の1つは、ご主人が色々と手を加えているということだ。「親しい大工さんに教わりながら少しづつ」と言うが、中庭に面したパーペキューコーナー付きのデッキをはじめ、2階寝室のベッド、サロンの丸太椅子、玄関の帽子掛けや台所のフライパン掛けと、手作りの品を数えていくとキリがない。

「予算の関係もあって、引き渡し  
の段階で家の完成度は70%。今で  
まだ80%くらいかな」。住む人の手  
仕事で完成していく、マイホーム  
の理想を見たような気がした。

# この家 建築者が語る、



**富田真二(とみたしんじ)**  
1948年生まれ。'73年日本  
大学生産工学部卒。同年、  
永大産業から渡辺優デザ  
イン事務所に出向。森田  
建築設計事務所を経て、  
'82年現事務所を開設し  
た。近年は、住宅の設計  
を手掛けることが多い。

「アプローチからデッキへ上がってきて、玄関から台所に至るオープンスペースが、この家の特徴です」と富田さん。さらに、玄関横にはミニキッチンを用意したカウンターを設けてサロンとした。「友人の訪問が多く、オープンな施主の気質に合わせました」。材質的には、柱やカウンターに米松(ピーラー)、フローリングは桜と、全体に赤っぽい色味の木材を使用して暖かみを出している。

